



## 第6講 「陶芸教室」活動報告

今回のチャレンジクラブ「陶芸教室」は、東神楽小4名・志比内小1名・東聖小21名、合計26名の参加者で実施しました。予定通りの活動を実施することができました。それでは、第6講の活動の様子を報告します。



今回の講師は、東川町にある創作陶芸「理創夢工房（リゾームコウボウ）」で、オリジナル色粘土を使って作陶している滝本宣博・のり子さんです。修学旅行生など子どもたちに教えることが多いそうで、わかりやすい言葉で丁寧に教えてくださいました。カレー皿づくりということでしたが、作業・手順が簡単で子どもたちには取り組みやすかったと思います。一通りの手順を教えてもらった後、さっそく制作に取り掛かりました。素早く作る子もいれば、慎重にゆっくり作る子もいます。子どもたちが悩んでいたのはデザインでした。三色の色粘土（水色、ピンク、茶色）をどのように使うかも悩みどころでした。きっと仕上がりをイメージしながら頭を悩ませていたのでしょうね。講師のお二人はそんな子どもたちの様子を見ながら適切にサポートをしてくれました。



制作開始してから1時間30分ほどで完成しました。「楽しかった。」「簡単だった。」「ちょっと疲れた。」「また、やりたい。」などの声が聞こえました。完成したお皿にたっぷりとカレーを入れ、おいしそうにほおぼる子どもたちの顔が目につかびます。



焼き上がりは約1か月後です。完成したら、東神楽小の子は地域の元気づくり課（複合施設内）に、東聖小の子はふれあい交流館に取りに来てもらうことになります。志比内小の子には届けます。その際は改めてお知らせします。楽しみにしてください。第7講は、2月3日（土）、「旭川市科学館見学」の予定です。今年度最後のチャレンジクラブです。